

安倍9条改憲NO！全国市民アクション 9・8キックオフ集会プログラム

2017年9月8日 中野ゼロホール

- 18:30 司会(菱山)、開会あいさつ(高田)
- 18:35 全国市民アクション取り組み経過報告(福山)
- 18:45 発起人・呼びかけ人あいさつ①
- 19:05 松元ヒロ ミニライブ
- 19:30 発起人・呼びかけ人あいさつ②
- 19:50 学習会 清水雅彦さん(20分)
- 20:10 行動提起(小田川)
- 20:15 終了

安倍9条改憲 NO!全国市民アクションの取り組み経過と行動提起

I、結成経過と主旨

- ① 安倍政権の憲法と民主主義を破壊しての暴走は、総合的に、戦略的に進められています。その中心は、憲法9条の空洞化であり、戦争法強行、共謀罪強行、沖縄辺野古への基地建設強行と続き、「戦争する国」へと突き進んでいます。そして現在、安倍首相は、憲法9条の明文改憲へと動きだしました。憲法9条が危機です。5月3日の「民間憲法臨調、美しい日本の憲法をつくる国民の会」共催の第19回公開憲法フォーラムへのビデオメッセージで「9条1項、2項は残しつつ、自衛隊を明文で書き込む」「2020年を新しい憲法が施行される年にしたい」と提起しました。「憲法擁護義務のある首相」が提起し、その後自民党の憲法改正推進本部の体制を強化し、2018年通常国会での発議、国民投票と構想しています。
- ② 従来の自民党憲法改正案では、9条2項の「戦力不保持、交戦権を認めない規定」を削除し、「国防軍を保持」というものでした。今回の改憲案は、従来の自民党案を修正する加憲案ですが、違憲の「戦争法」を合憲化し、「自衛隊」を明文化することにより、戦争への

道をさらに進めることになることは明らかです。従来改憲案では国民投票を含めて多数派形成が困難と予測して、世論や市民、野党の分断を狙ったものであることは明らかです。

- ③ 一方安倍政権はこの間の「戦争法や共謀罪にみられる憲法・民主主義の破壊、森友・加計にみられる権力の私物化」に対する市民怒りの拡大、平和と立憲主義を求める市民運動の高揚の中で、都議選で惨敗し、マスコミ各社の世論調査では支持率が軒並み30%台へ急落しました。そして政権の基盤が大きく揺れだす状況となり、「9条改憲へのロードマップ」も不透明になりつつあります。しかし、安倍首相の「9条明文改憲」への決意は変わっていません。安倍政権の本質は「戦後レジームからの脱却」・憲法体制破壊政権です。衆参両院で改憲派が、議席数3の分2をおさえている国会力学のあるうちに、9条明文改憲を狙っているのは明白です。
- ④ 憲法9条は、平和と民主主義ための世界と日本のかけがえのない宝物です。9条の空洞化、ましてや明文改憲など絶対に許すわけにはいきません。憲法前文に、「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し」、9条には、「戦争と武力による威嚇又は武力の行使は」「永久に放棄する」、「陸海空軍その他戦力はこれを保持しない」国の交戦権はこれを認めない」と書き込んでいます。この9条があったからこそ日本は戦後一貫して平和を維持することができたのです。安倍首相の9条改憲を許さず、9条を守り、平和を守り続けることを、次の世代に引き継ぐことが今を生きる私たちの歴史的責務です。
- ⑤ 終戦記念日・8月15日付で、有馬頼底(臨済宗相国寺派管長)さん他19人の方々が発起人となり、安倍政権の9条改憲への動きに危機感を持たれ、「安倍の進める改憲にノンと言ひ、それをストップさせましょう」と発信し、広く運動への参加が呼びかけられました。発起人の中には、内田樹さん、梅原猛さん、落合恵子さん、鎌田慧さん、鎌田實さん、佐高信さん、香山リカさん、澤地久枝さん、杉原泰雄さん、瀬戸内寂聴さん、田中優子さん、田原総一朗さん、暉峻淑子さん、なかにし礼さん、浜矩子さん、樋口陽一さん、益川敏英さん、森村誠一さんなど名前を連ねています。「9条守れ、戦争反対、平和をつくろう」とする大きな流れが勢いを増そうとしています。「安倍9条改憲 NO！」の声を全国に満ち溢れさせ、安倍首相を中心とする改憲勢力に、「9条改憲」をあきらめさせ、そうした動きを葬ろうと多くの市民が立ち上がっています。
- ⑥ こうした目的を実現・加速させるための取り組みを「安倍9条改憲NO！全国市民アクション」を名づけ、事務局的功能を果たすため、「実行委員会」を立ち上げました。憲法9条のためそれぞれできることを考え、行動しましょうと呼びかけたいと思います。実行委員会が現在構想している、取り組みの中心は一大署名運動です。全国で3000万筆を集める計画です。それを政府と国会に届けます。11月3日には、国会周辺で大集会も計画しています。全国の仲間たちと力をあわせて多くの取り組みをつくりだす決意です。

II、発起人・呼びかけ人・賛同人・団体

発起人 19人

有馬頼底さん、内田樹さん、梅原猛さん、落合恵子さん、鎌田慧さん、鎌田實さん、香

山リカさん、佐高信さん、澤地久枝さん、杉原泰雄さん、瀬戸内寂聴さん、田中優子さん、
田原総一郎さん、暉峻淑子さん、なかにし礼さん、浜矩子さん、樋口陽一さん、益川敏英
さん、森村誠一さん

呼びかけ人・賛同人・団体

現在要請中 8月31日現在 呼びかけ人 約210人 賛同人 約140人

Ⅲ、実行委員会名簿

(総がかり行動実行委員会) 19団体

戦争をさせない1000人委員会

解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター

安倍の教育政策 NO ネット

沖縄・一坪反戦会地主会関東ブロック

改憲問題対策法律家6団体連絡会

さようなら原発1000万人アクション

首都圏反原発連合

原発をなくす全国連絡会

脱原発をめざす女たちの会

日韓つながり直しキャンペーン2015

日本軍「慰安婦」問題解決全国行動

国連人権勧告の実現を！実行委員会

戦時性暴力問題対策会議

「秘密保護法」廃止へ！実行委員会

反貧困ネット

mネット・民法改正情報ネットワーク

全国労働組合連絡協議会

全国労働金庫労働組合連合会

(新規加盟)

九条の会

立憲デモクラシーの会有志

安全保障関連法制に反対する学者の会有志

安保関連法制に反対するママの会

宗教者・門徒・信者国会前大集会

安倍政権に NO!東京地域ネットワーク

その他 要請中

(賛同団体) 集計中

IV、行動提起

①、「安倍9条改憲 NO!全国市民アクション」9・8キックオフ集会

②、全国で学習運動や多様な取り組みの追求

全国各地での取り組みを要請します。

それぞれの構成団体での取り組み等多様に取り組みます。

③、一大署名運動の取組み

請願署名として実施

目標 3000万をめざします

原水爆禁止、3300万、戦争法1500万、

署名用紙 別添

署名の開始と集約

通常国会発議を予測し、それに焦点を合わせ、改憲勢力に発議をさせないように日程を設定します。

9・8署名運動の出発

第1次集約 12月20日

第2次集約 4月25日 5月3日公表

第3次集約 5月末 6月上旬 公表

取組み方

全国市民アクション、市民、構成団体を中心に多様な取り組みを企画します。

その他

④、マスコミ・新聞広告運動

⑤、集会の開催等

月1回の定例的集会を総がかり行動実行委員会の取組みと連動させて、「19日行動」として取り組みます。

室内集会・日比谷野音・国会前等

ポイントで大集会の開催 有明、国会周辺、その他

11・3 国会正門前

新春、5・3、6月

全国に、連動しての集会開催を要請します。

全国で、スタンディング等多様な取り組みを企画します。

それぞれの団体、個人の取り組みを支援します。

⑥、カンパ活動

大宣伝戦が 予測され、多様な形でカンパ活動を行います。

V、その他